

Ⅳ 生涯学習

1. 生涯学習の推進

【重点方針】

(1) 生涯学習推進体制の整備

地域間の資源の相互活用を図り、市民・民間企業・行政・学校・生涯学習センターや図書館など地域のあらゆる担い手が連携し生涯学習推進体制の充実を図ります。

生涯自分らしい学びを継続し地域へ還元できる仕組みをつくり、地域課題の解決に取り組むことで世代を越えてすべての市民が生き生きと活躍できる豊かな生涯学習社会の実現を目指します。

(2) 生涯学習環境の整備

社会教育施設の適切な維持管理を行うほか、市公共施設再編計画に基づき、市民の学習意欲の向上と施設利用促進のため、時代のニーズに応じた新たな学習方法に対応した学習環境の整備を進めます。

市組織間の連携強化と事業の合同化・合理化を図り、時代にふさわしい事業内容と実施方法を模索するとともに、施設の相互利用等により利用者のニーズに合わせた学習環境を提供します。

(3) 生涯学習活動の展開

すべての人が心豊かな人生を送ることができる生涯学習社会を実現するため、幅広い世代のニーズの的確な把握に努めます。

学校・家庭・地域の連携を強化し、気軽に相談できる体制の確立や関係機関等と保護者を繋ぐネットワークの構築及び現代社会の実情に即した各世代への学習機会の提供により、社会的な孤立の解消と防止に努めるとともに学びを通じた社会参画の促進を図ります。

(4) 芸術文化活動の展開

幅広い世代の市民が芸術や文化に親しみ、地域に根付く芸術文化活動の継承・発展や新たな活動の創出に主体的に参加できるよう機会の提供と情報発信に努めます。

「音楽のまち“ゆざわ”」を推進し、音楽があふれる明るいまちづくりを目指します。

【推進施策】

(1) よりよい生涯学習推進体制を目指して

- ① 市民と行政の協働体制の促進
- ② 生涯学習推進本部体制の充実
- ③ 学習活動の支援と生涯学習指導者の活用
- ④ 読書活動推進体制の充実

- (2) 生涯学習環境の整備を目指して
 - ① 社会教育施設の整備と学習設備の充実
 - ② 既存施設の有効活用と利用促進施策の推進
 - ③ 市組織間の連携強化による生涯学習環境の充実
- (3) 生涯学習活動の展開のために
 - ① 家庭教育支援の推進
 - ② 青少年健全育成の推進
 - ③ 成人期の生涯学習への支援強化
 - ④ 人生100年時代を見据えたキャリア形成支援の推進
 - ⑤ 共生社会の実現に向けた学習活動の推進
- (4) 芸術文化活動の展開のために
 - ① 芸術文化を学習する機会の提供と支援
 - ② 芸術文化に触れる機会と情報発信の拡充
 - ③ 「音楽のまち“ゆざわ”」の推進
 - ④ 中学校部活動地域移行に向けた環境整備

２．社会教育施設

○ 生涯学習施設

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢生涯学習センター (湯沢公民館)	佐竹町 4-5	2,330 m ²	1,337.65 m ²	S46
稲川生涯学習センター (稲川公民館)	川連町字上平城 120	3,721 m ²	1,117.12 m ²	S62
雄勝生涯学習センター (雄勝公民館)	横堀字白銀町 49-1	4,056.64 m ²	947.59 m ²	S57
皆瀬生涯学習センター (皆瀬公民館)	皆瀬字沢梨台 66-1	—	397.72 m ²	R 5

○ 文化会館

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢文化会館	字沖鶴 103-1	11,645 m ²	5,970.17 m ²	S54
雄勝文化会館	横堀字白銀町 49-1	3,790 m ²	5,759.78 m ²	H 8

○ 図書館

名 称	位 置	蔵書冊数	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢図書館	字内館町 27	(R6.3.31 現在) 133,900 冊	1,537 m ²	1,710.04 m ²	S56
雄勝図書館	横堀字白銀町 49-1	(R6.3.31 現在) 44,508 冊	3,790 m ²	481.22 m ²	H 8

○ その他社会教育関係施設

名 称	位 置	敷地面積	建物延面積	建築年度
湯沢勤労青少年ホーム	佐竹町 4-52	1,284 m ²	1,115.00 m ²	S42
文化交流センター (旧広域交流センター)	字沖鶴 69-5	6,028 m ²	2,137.14 m ²	S61
南部文化交流センター (旧湯沢コミュニティセンター)	千石町二丁目 4-8	1,623 m ²	513.79 m ²	S58
稲川カルチャーセンター	川連町字大関下 6	2,770 m ²	713.50 m ²	H13

3. 各種委員名簿

○ 社会教育委員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	宮 原 保 夫	5	高 橋 徹
2	小野田 敏 昭	6	伊 藤 恵美子
3	三 春 恒 子	7	菊 地 佐起子
4	高 橋 昭 尚	8	佐 藤 俊 介

○ 生涯学習奨励員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31 (No. 1～NO. 19)

任期 R6. 4. 1～R7. 3. 31 (No. 20 のみ)

No.	氏 名	主な活動分野	No.	氏 名	主な活動分野
1	小 松 脩 一	絵 画	11	三 春 廣 義	墨 絵
2	小 野 育 朗	湯 沢 凜	12	阿 部 みどり	太 極 拳
3	池 部 友 子	陶 芸	13	後 藤 貴 子	読み聞かせ
4	柿 崎 つ よ	折り紙・陶芸	14	高 橋 一 志	野外観察
5	山 脇 俊 彦	絵 灯 籠	15	沼 倉 律 子	ボランティア活動
6	能 登 公 平	謡 曲	16	菅 善 徳	まちづくりコーディネーター
7	後 藤 孝	華 道	17	由 利 賢 助	音 楽
8	園 部 洋 亮	俳 句	18	麻 生 圭 一	俳 句
9	小 松 忠	ボランティア活動	19	兼 子 たつ子	山 野 草
10	小野寺 良 子	茶 道	20	鎌 田 功	観光ガイド

○ 図書館協議会委員

任期 R5. 4. 1～R7. 3. 31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	須 田 豊	5	中 野 貴美子
2	鈴 木 敬 子	6	岩 川 明 子
3	高 橋 大 匡	7	寺 田 玲 子
4	小 松 久 雄		

○ 湯沢市文化会館運営委員会委員

任期 R5.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	No.	氏 名
1	阿 部 祐 作	6	小 嶋 敏 明
2	阿 部 一 人	7	島 津 ゆき子
3	大 沼 由 和	8	高 久 健
4	大 場 美 里	9	高 橋 常 子
5	加 藤 秀 輔		

○ 公民館運営協力員

任期 R5.4.1～R7.3.31

No.	氏 名	担当
1	佐 藤 教 子	湯 沢
2	菊 川 啓 一	湯 沢
3	遠 田 洋 子	湯 沢
4	阿 部 正 治	湯 沢
5	小 嶋 正 男	湯 沢
6	宮 原 一 郎	山 田
7	高 橋 孝 子	山 田
8	柴 田 加代子	山 田
9	高 橋 弘	山 田
10	柴 田 恭 子	山 田
11	鏡 典 子	山 田
12	高 山 しげ子	山 田
13	藤 原 恒 基	三 関
14	高 橋 英 樹	三 関
15	岩 見 和 之	三 関
16	柴 田 裕 基	三 関
17	高 橋 弘 樹	三 関
18	赤 平 貴 之	三 関
19	渡 部 則 広	弁 天
20	古 関 功 一	弁 天
21	本 多 久美子	弁 天
22	榊 原 長太郎	弁 天
23	吉 川 和 子	岩 崎
24	藤 田 信 幸	岩 崎
25	佐 藤 忍	幡 野
26	高 久 義 和	幡 野
27	高 橋 常 子	幡 野
28	摂 津 拓 也	幡 野
29	佐 藤 正 博	幡 野
30	小 嶋 尚 文	須 川
31	小 嶋 哲 好	須 川
32	佐 藤 春 美	須 川
33	佐 藤 敬 吉	高 松
34	藤 井 亮	高 松
35	宮 原 まき子	高 松
36	佐 藤 義 光	高 松

No.	氏 名	担当
37	三 春 廣 義	稲 川
38	遠 藤 文 子	稲 川
39	加 藤 エリ子	稲 川
40	後 藤 康 子	稲 川
41	柴 田 恵津子	稲 川
42	高 橋 吉 雄	稲 川
43	樋 渡 かつ子	稲 川
44	後 藤 ア イ	稲 川
45	阿 部 一 人	稲 川
46	長 山 儀一郎	院 内
47	半 田 有 一	院 内
48	萩 谷 寛 幸	院 内
49	木 村 由 美	院 内
50	木 村 博 子	院 内
51	斧 谷 勇 一	秋ノ宮
52	佐 藤 二 郎	秋ノ宮
53	菅 洋 子	秋ノ宮
54	沼 倉 律 子	秋ノ宮
55	泉 洋 子	秋ノ宮
56	門 脇 澄 子	小 野
57	阿 部 幸 男	小 野
58	高 山 一 秀	小 野
59	渡 部 俊 子	小 野
60	渡 邊 由起子	小 野
61	麻 生 清 美	皆 瀬
62	高 橋 光 明	皆 瀬
63	佐 藤 雅 充	皆 瀬
64	黒 澤 寛	皆 瀬
65	兼 子 誠 子	皆 瀬
66	高 橋 幸	皆 瀬
67	佐 藤 久 代	皆 瀬
68	佐 藤 安由美	皆 瀬
69	中 山 江利子	皆 瀬